

# 基本政策

令和4年（2022年） 6月策定

## 1.策定の趣旨

市長の掲げる 基本理念「未来につなぐまちづくり～「創る改革」とよなか 夢 みらい～」に基づき、任期中に取り組む政策を「基本政策」として取りまとめ、毎年度その進捗状況を評価・公表するものです。

## 2.期間

令和4年度（2022年度）～ 令和7年度（2025年度）

## 3.構成

「6つの政策の柱」とそれを構成する「70の政策項目」から成ります。

## 4.評価方法

施策の実施状況等を基に、市長が毎年度評価します。

## 5.公表

進捗状況の結果を毎年度4月1日にホームページ等で公表します。

## 6.SDGs

「6つの政策の柱」ごとに関連するSDGsのゴールを示しています。

## 6つの政策の柱

### **I. 子ども・教育**

「健やかに育ち、楽しく学ぶことができるまち とよなか」

### **II. 災害・感染症対策**

「安全、安心に暮らせるまち とよなか」

### **III. まちづくり**

「選んでもらえるまち とよなか」

### **IV. 健康・共生**

「いきいきと暮らせるまち とよなか」

### **V. 魅力活力・躍進**

「魅力と活力あふれるまち とよなか」

### **VI. 変革**

「持続的で豊かなまち とよなか」

# I. 子ども・教育

「健やかに育ち、楽しく学ぶことができるまち とよなか」



本市初となる9年間を見通した施設一体型の小中一貫教育を行う「庄内さくら学園」の開校や府内の中核市では初となる児童相談所の設置など、とよなかの未来を担う子どもたちが健やかに育ち、楽しく学ぶことができる環境づくりを地域の皆さんとともに進めます。

No	基本政策項目	取組み内容
1	小中一貫教育の推進	本市初となる施設一体型の小中一貫教育を行う「庄内さくら学園」を令和5年(2023年)4月に開校します。また、2校目となる(仮称)南校を令和8年(2026年)4月に開校します。全市的な小中一貫教育についての計画を策定し、推進します。
2	教科担任制および35人学級の推進	児童一人ひとりへのきめ細やかな学習や生活指導ならびに中学生になったときの学習面の円滑な移行を行うために、全小学校で5・6年生の教科担任制および35人学級を推進します。